

第16回中学生記者取材講習会で港湾・空港現場を見学 ～横浜市内の中学生 7校から34名が参加～

7月25日（水）、中学生記者取材講習会（横浜市立中学校新聞研究会・土木学会関東支部・関東地方整備局共催）が開催されました。この講習会は今年で16回目を迎えますが、関東地域の港湾・空港の建設現場を自分たちの目で見て、「みなと」と私たちの生活との関わりを学ぶとともに、土木技術のすばらしさを感じ、新聞製作のための取材能力を向上させる目的とした企画です。

今回は、横浜市の象の鼻公園や再拡張事業が始まった東京空港、そして横浜港の海上見学を行い、7校の中学校（市場・保土ヶ谷・日吉台西・新井・上永谷・六角橋・栗田谷）から夏休み中の中学生34名が参加しました。

当日は天候に恵まれ見学日和となり、メモ帳と鉛筆を手に説明者に質問責めするなど、大人顔負けの記者ぶりを発揮した生徒もいました。

秋に発行される各中学校の新聞が今から楽しみです。

【取材講習会の見学状況】

- 13：00～ 関東地方整備局（横浜第二合同庁舎）にて開講式



- 14：30～ 象の鼻公園整備事業（横浜市が説明）



● 14 : 40 ~ 東京空港再拡張事業見学施設（東京空港整備事務所が説明）



整備事業のビデオ鑑賞



パネル展示室にて事業概要説明



屋上展望施設より海上現場を視察



● 15:40～ 京浜港湾事務所「たかしま」で横浜港見学

大黒ふ頭から乗船 → 南本牧ふ頭（ケーソン仮置場）→ 本牧ふ頭（大型コンテナ船） → 横浜ベイブリッジ・大栈橋 → 横浜MM地区 → 山之内ふ頭



船内にて横浜港概要説明



操舵室にて船長から



南本牧のケーソン仮置き場



デッキから横浜港見学

● 16:30～ 京浜港湾事務所「ケーソンヤード」見学

